

東九州道（清武～北郷）鏡洲地区改良（2工区）工事

施 工 ; 龍南建設株式会社

工 期 ; 平成30年3月2日～平成31年3月29日

工事内容 ; 掘削V=11,640m³、法面整形（切土部）A=1,090m²、残土処理V=11,660m³
法面吹付A=540m²、アンカーN=63本、プレキャストコンクリート板N=63枚
排水構造物L=72m、コンクリート舗装A=69m²、防護柵L=23m、仮設工1式

●受注者のコメント

本工事は、東九州自動車道（清武～北郷）区間の道路掘削、それに伴う法面アンカー工事です。工事に際し留意した点は、安全第一の無事故、無災害及び工事品質の確保です。

そのため、下記の取り組みを実施し、工事の目標達成に努めました。

- ・掘削土砂運搬に際し、重量計での計測を行い、過積載事故防止対策に努めました。
- ・ダンプ運搬経路は、歩行者、自転車の通行しない有料道路を選定し、安全運行に努めました。
- ・法面作業においては、既設アンカー荷重計の数値確認を行いながら、逆巻き工法にて慎重に作業を進めました。
- ・品質確保においては、見える化を実施し、人的ミスの起こらない作業に努めました。

結果、こうした取り組みと監督省庁、協力会社、地域住民の方々の方々の協力のおかげで、工事は、工事品質を確保した上で、無事故、無災害にて完成を迎えることができました。

施工途中



完成写真



龍南建設株式会社

工事担当者

現場代理人 永友 精次
監理技術者 杉尾 孝博
担当技術者 樋口 颯馬

協力業者

(株)田村産業 鏡 貴広
(株)工藤興業 戸高 茂樹
(株)九州ジスコン 広川 良治

集合写真

